

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 27 年 7 月 23 日 (2015.7.23)

【公開番号】特開 2014-17344 (P2014-17344A)

【公開日】平成 26 年 1 月 30 日 (2014.1.30)

【年通号数】公開・登録公報 2014-005

【出願番号】特願 2012-153231 (P2012-153231)

【国際特許分類】

H 0 1 S 5/02 (2006.01)

F 2 1 S 2/00 (2006.01)

F 2 1 V 7/22 (2006.01)

F 2 1 V 9/10 (2006.01)

G 0 2 B 17/08 (2006.01)

G 0 2 B 5/00 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 S 5/02

F 2 1 S 2/00 3 4 0

F 2 1 V 7/22 2 4 0

F 2 1 V 9/10

G 0 2 B 17/08 Z

G 0 2 B 5/00 Z

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 6 月 5 日 (2015.6.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

単色光を出力する光源と、

該光源の出力光軸上に配置され、前記単色光が照射されることにより該単色光とは異なる色の光を発生する波長変換素子と、

前記光源と前記波長変換素子との間に配置され、前記単色光を透過するとともに前記波長変換素子において発生された光のうち前記光源側に散乱した光を前記波長変換素子の方向に前記出力光軸と平行に折り返すダイクロイックミラーとを備える光源装置。

【請求項 2】

前記ダイクロイックミラーと前記波長変換素子との間に配置され、該波長変換素子から前記光源側に散乱した光を平行光にする第 1 のコリメート光学系と、

前記波長変換素子の後段に配置され、該波長変換素子から前記光源とは反対側に散乱した光を平行光にする第 2 のコリメート光学系とを備える請求項 1 に記載の光源装置。

【請求項 3】

前記第 1 のコリメート光学系が、平面を有するレンズを備え、

前記ダイクロイックミラーが、前記平面に一体的に形成されている請求項 2 に記載の光源装置。

【請求項 4】

前記第 1 のコリメート光学系が、第 1 のレンズを備え、
前記第 1 のレンズと、前記波長変換素子と、が離間して配置されている請求項 2 または
請求項 3 に記載の光源装置。

【請求項 5】

前記第 1 のコリメート光学系が、第 1 のレンズを備え、
前記第 1 のレンズと、前記ダイクロイックミラーと、が離間して配置されている請求項
2 から請求項 4 のいずれかに記載の光源装置。

【請求項 6】

前記第 2 のコリメート光学系が、第 2 のレンズを備え、
前記第 2 のレンズと、前記波長変換素子と、が離間して配置されている請求項 2 から請
求項 5 のいずれかに記載の光源装置。

【請求項 7】

複数の前記波長変換素子が、前記出力光軸上の前記単色光の照射領域において、前記出
力光軸に沿う方向にまたは交差する方向に配置されている請求項 1 から請求項 6 のいづれ
かに記載の光源装置。

【請求項 8】

複数組の前記波長変換素子および前記ダイクロイックミラーが、前記出力光軸上に直列
に配置されている請求項 1 から請求項 7 のいずれかに記載の光源装置。